

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	スリーナイン
住所	神戸市中央区加納町2丁目12-10新神戸駅前ビル3F
電話番号	078-414-7739

事業所番号	2815102237
管理者名	伊藤浩司
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
小計(注1)		65

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
小計(注1)		40

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方(※)		点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計(注1)		5

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上(※)		点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計(注2)		4

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	145	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	2,537	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	29	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	----	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（月～月）

前々々年度（年度）

生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
-----------------	---	--------------	---	----	---

前々年度（年度）

生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
-----------------	---	--------------	---	----	---

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,793,695	円	利用者に支払った賃金総額	12,538,114	円	収支	255,581	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（年度）における取組（全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名	発達障がい支援者基礎研修
研修講師	井澤信三氏
実施日・受講者数	9月28日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
③もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	テイラーズギルド
実施日/参加者数	10月5日 3人
※他の事業所名	テイラーズギルド
実施日/参加者数	12月14日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名	商談会
主催者名	オーラリー
日時	7月15日
内容	商談展示会

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	4年12月1日
人事評価制度の対象職員数	5名
うち昇給・昇格を行った者	5名
当該人事評価制度の周知方法	就業規則に明記し、職員に口頭で知らせた。

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	スリーナイン
住 所	神戸市中央区加納町2丁目12-10新神戸駅前ビル3F
電話番号	078-414-7739

事業所番号	2815102237
管理者名	伊藤浩司
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 クアドロフォリオ</p> <p>実施日程 11月21日・22日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 革小物・かばんなどの技術研修</p> <p>利用者数 等 11名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい 下請け仕事の獲得</p> <p>地域にとってのメリット 神戸の革産業の復権</p> <p>対象者にとってのメリット 小回りの利く業務になる</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 今まで会社で覚えた技術を応用でき割とすんなりと基礎を習得した。</p> <p>得られた成果 下請け仕事を獲得。</p> <p>課題点 スピードを上げないと収益的にうまみが無い。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価 思ったより覚えが良く、もう少し訓練すれば基礎的な仕事や簡単な仕事は任せられそう。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題 技術職なので反復が必要。そのうえで仕事としてのスピードは必須。</p>			
連携先企業名	クアドロフォリオ	担当者名	渡辺枝理子

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	スリーナイン	事業所番号	2815102237
住 所	神戸市中央区加納町2丁目12-10新神戸駅前ビル3	管理者名	伊藤浩司
電話番号	078-414-7739	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 本社</p> <p>実施日程 9月25日～9月29日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 作業研修</p> <p>利用者数 等</p>	<p><活動の様子></p>     
<p><目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 市販される商品を製造する為の練習も兼ねた、バリコレに出展する作品の製作。</p> <p>利用者にとってのメリット 達成感を得ることができる。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 成功体験を得られた。</p> <p>得られた成果 次への自信につながる。</p> <p>課題点 商品になる前のプロトタイプなので仕方がない失敗が多かった。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または 作業レベルの高い利用者もいて、十分な戦力になる。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題 持続力をどう持たせるか。</p>
連携先企業（担当者）

利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <p>※ ホームページへの公表に当たっては、利用者の個人名は記載せず、個人が特定されない形で記載すること。 なお、利用者が記入した書類に関しては、事業所で保管すること。</p> <p>自社の成果物がバリコレに出展され映像で見れたのは本当に感動した。 日本だけでなく世界のお店に商品が並ぶのは誇らしいと思った。</p>
